

平成29年6月6日

保護者の皆様

世田谷区立 笹原小学校 PTA

## 第1回家庭教育学級開催のご報告

～ 平成29年度 家庭教育学級テーマ：子どもの心と身体の健康 ～

盛夏の候、皆様におかれましては益々ご清祥のことと衷心よりお慶び申し上げます。

さて、5月25日（木）笹原小学校 PTA 室にて、第1回家庭教育学級「スクールカウンセラーの先生とお話ししましょう」を本校スクールカウンセラーの菱山玲子先生を講師にお迎えして開催いたしました。



学級では、【子どもの心と体の健康～親子が少し笑顔になれるように～】をテーマとしたご講話の他、ワークや保護者同士でのディスカッションが行われました。

まず、小さな紙を使ったワークでは「同じことを聞いても人によって受け取り方、感じ方が違う」ということを参加者の皆様に体験していただきました。

それを踏まえ、『応答的傾聴』という、親の決めつけではなくまずは子どもの感じ方（子どもがどう感じ、どう思い、どうしたいのか）をじっくり聞くことにフォーカスすることの重要性を教えてくださいました。

さらに、具体的な例を挙げながら、口答えをする子どもとの習慣化した『言い争いの悪循環』を断ち切る方法や子どもへの効果的な関わり方を教えていただくなど、大変内容の濃い学級となりました。

途中、三つに分かれて行ったグループディスカッションでは、それぞれのご家庭での親子のコミュニケーションの取り方、子育ての悩みなどを共有することができましたが、30分ほどのディスカッションでは話が尽きない様子でした。また、質疑も複数いただき、参加された保護者の方々の関心の高さがうかがえました。

今回は、平日に開催したこともあり参加者が17名と小規模ながら、ご参加いただいた保護者の方々からは、「もっと先生のお話を伺いたかった、時間が足りなかった。」、「内容が充実しており、参加されていない保護者の方々にも是非共有していきたい。」、「今日からでも早速実践してみたい。」などのお声をいただきました。ご参加いただきました保護者の皆様、誠にありがとうございました。

ご参加いただきました皆様からのアンケートをご紹介します。第1回家庭教育学級の活動報告とさせていただきます。

## 参加された皆様からのアンケートをご紹介します

●積極的に子どもの話を聞き、まずは子どもの言い分、気持ちを受け止める。それから気持ちの整理を手伝う。親の意見を押しつけない。親子関係も成長していく。大変参考になりました。ありがとうございました。

●とても勉強になりました。応答的傾聴な対応ができるようにしていきたいと思います。

アンガーマネジメントなど、まだ聞きたいお話もあり、また機会があるといいなと思います。ありがとうございました。

●本日、菱山先生のお話の時間とても有意義な時間でした。つつい親も時間に追われているのもあり子どもについておしつけがましく言葉をかけてしまいがちでしたので、今日から応答的傾聴の5つのステップで少しでも子どもの話に集中することから始めてみたいと思いました。本日はありがとうございました。

●本日は、とても勉強になるお話をありがとうございました。

他の保護者の方ともお話をさせて頂いたことで、悩んでいるのは自分だけではないのだなと、とても救われる思いがしました。菱山先生の「反抗は成長していることの証なので、おさえつける必要はない」とのお言葉が強く印象に残りました。

●子どもと共に、親も成長していくべきことを学びました。ディスカッションもあり、他の家庭状況も分かり役立ちました。

●大変参考になりました。子どもの話、気持ちを聴くことを心がけようと思いました。校長先生が「子育てをしながら親も育ちましょう」とおっしゃってくださったのが心強く感じました。学校も子育てを応援して下さっているということがとてもありがたく感じられた今日の会でした。

●イラついた気持ちを抑えて、子どもの言葉を優しく待ち受ける姿勢がやがて子どもが話しやすい環境を作ると知り、今日からやりたいです。なんでもその場で結論を出さなくていい、一度おいてもいいと知り、自分に自信がないのでほっとしました。自分と子どもは違うと自覚してやろうと思いました。

●菱山先生のお話と企画の概要は広く保護者に伝えて、カウンセラーの紹介と保護者が話す場があることのPRができれば良いと思います。少数の参加者だけのものにするのはもったいない気がしました。

●子どもの性格を再認識し、積極的に子どもとの時間を作り会話を楽しみたいと思いました。親子で成長していきたいです。

●先生のお話は分かりやすく子どもの立場だけではなく親の立場からのお話もたくさん聞けました。

●本日はありがとうございました。菱山先生のお話を初めて伺いました。専門的なカウンセラーが小学校にいるという事が安心です。怒りを抑えるカウントダウンできるかな…挑戦してみます。



(※紙面の関係上、一部割愛・編集いたしました。)